

品川学藝高等学校の教職員に対して 消防総監感謝状を贈呈



品川学藝高等学校の教職員5名に対して、消防総監感謝状を贈呈しました。

令和7年7月、授業中に生徒が突然意識を失い、心肺停止の状態となった事案に対し、迅速に教職員が連携し、119番通報とともに胸骨圧迫、AEDの使用などを実施しました。複数の教職員が冷静かつ的確に対応したことで、生徒は一命を取り留めました。

日頃の救命講習や訓練の重要性を改めて実感する機会となりました。



日頃の訓練の重要性を実感



教職員の方々



感謝状の贈呈



ケーブルテレビ品川の撮影